

仕 様 書 (案)

1. 事業名

令和6年度多様性に対応した外国人誘客推進事業

2. 事業目的

石川県は、豊かな自然や伝統文化など魅力的な観光資源に恵まれた地域であり、インバウンドにおける高付加価値旅行者の誘客強化に取り組んでいる。

社会における多様性の広がりにより、可処分所得が高いLGBTQ+ツーリズムの市場規模が拡大しており、本年10月に大阪で開催されるIGLTA世界総会を契機として、LGBTQ+ツーリズム向け旅行会社等を招請し、旅行商品の造成・販売を行うとともに、性別の垣根を超え、誰もが安心して楽しめる多様な旅行者に開かれた観光地として受け入れ環境整備を行う。

※活動指針

本事業の目的を実現するために、本県の魅力を的確にLGBTQ+ツーリズム市場に発信し、旅行商品の造成・販売を促進することができるよう、当該市場及び本県の観光業界の状況を十分に把握し、本県の観光振興に資する視点から業務を遂行すること。

業務遂行においては、令和6年能登半島地震による本県の状況を踏まえて、内容、方法、効果を慎重に精査すること。

3. 対象市場

LGBTQ+ツーリズム市場

4. 事業内容

本事業の実施にあたり、石川県への連絡は、日本語で行うこと。また、事業の中で海外旅行者や海外メディア提示する文章は、当該言語のネイティブもしくは同等の能力を有する者が作成すること。

(提案目安額：2,500千円)

【LGBTQ+ツーリズム市場取扱い旅行会社等招請】

(1) 招請時期・招請期間：

令和6年10月19日(土)～21日(月)

(金沢1泊、加賀1泊)

(2) 招請人数：

・LGBTQ+ツーリズム市場取扱い旅行会社の商品造成担当者及び関連メディア

(ただし過半数は旅行会社) 5社5名以上

(3) 業務内容：

(ア) 行程の作成

・石川県の観光資源からターゲット層が興味・関心を引き、周遊化が見込まれるコースを盛り込んだ原則県内2泊滞在する行程を作成し、石川県と協議のうえ、決定すること。

(行程例については別記①参照)

(イ) 被招請者の選定・連絡調整

・被招請者の選定は、IGLTA世界総会2024大阪推進協議会事務局により行われる。割り当てられた被招請者の特性に合わせプロモーションを行うこと。

(ウ) 視察にかかる手配

・石川県内の手配は、地元のDMCを利用することが望ましい。

- ・石川県内での移動手段を手配すること。専用車（貸切バスまたはタクシー）を手配する場合は、被招請者、随行者の移動と荷物の運搬を考慮して、余裕を持った大きさとすること。
 - ・宿泊施設を手配すること。旅館の場合は1部屋1名の夕・朝食付き、ホテルの場合は1部屋1名の朝食付きを原則とする。
 - ・行程中のすべての食事を手配すること。なお、食事についても取材の一環となるよう留意し、各地域の特色を出すことや食事内容が重ならないよう留意すること。
 - ・取材にかかる観光施設への入場、体験等の手配を行うこと。
 - ・視察の行程内で、LGBTQ+旅行者へ配慮が必要と思われる事象に関して適切な対応ができるよう手配をすること（想定される場面：宿泊施設での受付、入浴、トイレ等）。
 - ・対象市場の特性を考慮し、視察期間内に石川県内で行われる、LGBTQ+関連のイベントへの参加や、関連コンテンツを行程に組み込むこと。
 - ・対象市場の特性を考慮し、高付加価値層をターゲットとしたコンテンツを行程に組み込むこと。
 - ・石川県内視察の終了後、IGLTA 世界総会開催地の大阪市内までの国内移動手段を手配すること。
 - ・市場の特性上、被招請者が配偶者等を同行させる場合があり、その可能性を踏まえた行程を組むこと。また、配偶者等料金を設定し、提案金額とは別枠で明示するとともに、配偶者等が同行する場合には、被招請者側配偶者料金を徴収すること。
- (エ) 視察への同行
- ・原則全行程に、通訳・旅程管理を行うことができる者が同行すること。
 - ・今後の業務に有用な情報を適宜提供するため、当該地域について熟知した者が同行できるよう体制を整えること。
 - ・同行者（地域側からの同行者1名程度を含む）の移動、昼食、観光施設への入場・体験等の費用を見込むこと。
- (オ) 招請後のフォローアップ
- ・被招請者全員に対し、今後のマーケティングの参考となるようアンケートを視察終了後に実施・回収し、結果の翻訳・分析を行うこと。
 - ・招請後、被招請者に随時連絡をとり、追加情報の提供等のフォローアップを行うこと。
- (カ) その他
- ・視察の行程作成においては、LGBTQ+を取り巻く状況に精通した有識者と連携し内容を精査すること。
 - ・取材の結果得られた情報・写真等は本事業におけるその他の活動において活用すること。
 - ・招請に係る全行程の実施記録（写真画像含む。）を行うこと。
 - ・被招請者用のWi-Fi ルーター(1人1台)の手配、車中での飲料水、保険等の備えを行うこと。
 - ・行程中の万一の事故、怪我、第三者に対する損害等についての被招請者の個人責任の範囲について、被招請者に対しあらかじめ同意を得ること。
 - ・被招請者が途中離団する場合は、代案を提案すること。

【県内観光関連事業者へのLGBTQ+旅行者受け入れに向けた指導】

- (1) 実施時期：
- ・上記のLGBTQ+ツーリズム市場取扱い旅行会社等招請の前に実施すること。
- (2) 業務内容：
- (ア) 参加事業者の募集
- ・LGBTQ+旅行者の受け入れに積極的な県内事業者を5~10社程度募ること。
- (イ) 参加事業者への指導
- ・LGBTQ+旅行者の受入に必要な環境の整備について、専門の講師を手配し参加事業者

に指導をすること。実施方法については指導の効果を最大化できるように工夫すること。

(ウ) 指導後のフォローアップ

・参加者全員に対し、今後の参考となるようアンケートを実施し・分析すること。

(エ) その他

・指導の中の万一の事故、怪我、第三者に対する損害等についての被招請者の個人責任の範囲について、被招請者に対しあらかじめ同意を得ること。

5. 事業の進め方

請負事業者は、事業の実施にあたって、石川県と密接な連携を保ちつつ作業を進めるものとし、各事業に着手をする際には石川県に協議をしたうえで着手するものとする。また、業務の進め方等について、調整の必要や疑義が生じた場合についても、その都度十分に協議をした上で実施していくものとする。

6. 実施報告書の提出

事業が完了したときは、次の事項を含む事業実施報告書（A 4判）を作成し、7の履行期限までに、石川県に提出すること。

(1) LGBTQ+ツーリズム市場取扱い旅行会社等招請

・招請の概要、アンケート結果

(2) LGBTQ+旅行者受け入れに向けた受入環境整備

・事業者への指導の概要、アンケート結果

7. 履行期限

令和6年12月27日（金）まで

8. 本事業の期待する効果

・LGBTQ+旅行者向け旅行商品造成 1件以上

・招請事業に参加した旅行会社からのツアー改善に向けた提言数 5件以上

・県内事業者の受入環境改善事例数 5件以上

9. その他

(1) 本事業に関する事項について、機密を厳守し、無断で他に漏らしたり、利用してはならない。

(2) 本事業で取り扱うこととなる個人情報の管理は適切に行うこと。

(3) 請負事業者は、著作権、特許権、その他日本国又は外国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっているものを使用する場合、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。

(4) 事業履行の成果について生じた著作権、内容に関する著作権は、第三者から利用許諾を受けて使用するものを除き、石川県に帰属するものとする。

(5) 請負事業者は事業を履行するにあたり、第三者に損害を与えたときは、その損害の賠償を行うものとする。

(6) 海外で実施する事業における為替リスクは受託者において負担すること。

(7) 石川県と連絡調整を密に行うこと。作業内容及び本仕様書の内容に疑義が生じた場合は、その都度協議の上、その指示に従って進めること。

別記① 行程例（LGBTQ+ツーリズム市場取扱い旅行会社等の招請（石川県内））

	行程	宿泊地
10月19日 (1日目)	金沢市内現地集合 金沢視察	金沢市内
10月20日 (2日目)	金沢視察 夕方に加賀へ移動	金沢市内 加賀エリア
10月21日 (3日目)	加賀視察 終了後大阪へ	加賀エリア

※加賀での宿泊は温泉旅館を手配すること。